彩小ふれあいだより 平成22年9月22日

彩が丘学区敬老会

広島市立彩が丘小学校 校 長 竹 川 智 子



9月19日(日)彩が丘公民館において、社会福祉協議会主催 彩が丘学区敬老会が 開催されました。会場のテーブルの上にはコスモスの一輪が飾ってあり、会場はやわら かく、あたたかい雰囲気に包まれていました。式典の部で佐伯区長重藤吉久様の祝辞に 続いて、地域でお世話になっている者として私も祝辞を述べさせていただきました。

演芸の部では、これまで毎年、小学校から、1・2年生が出演させていただいています。今年は合唱クラブも出演させていただきました。

1年生伊津廉汰朗くん、中村拓望くん、2年生田丸菜々子さん、田丸萌々子さん、原村真未さんが、作文朗読をしてくれました。それぞれ自分の祖父母のことを想ってお手紙風に表現しました。「大すきだよ」「ながいきしてね」「すごいよ」「またつくってね」子どもらしい素直な表現に会場の皆様から拍手をいただきました。

合唱クラブは、NHK音楽コンクールの課題曲であった「いのちのいっちょうめ」と「あかとんぼ」を披露しました。特に「あかとんぼ」を歌うときは、会場のご長寿の皆さまを取り囲むように円になり歌いました。「いっしょに歌ってください」の呼びかけにうれしいことに皆さんも歌ってくださいました。歌で心が一つにつながったように感じ、それぞれの思い出に心がとんで、目頭が熱くなるようでした。

このような会で自分の力が発揮できるチャンスをいただけることは大変うれしいことです。日頃の学習や練習が実をむすぶ場として大きな自信をつけることでしょう。地域行事に参加することは、地域の方とのつながりを深め、子どもの心にふるさとをつくることになります。この一瞬を一生覚えている子どももいるにちがいありません。





